



矢部新茶まつりー2026ー

5月24日(日)、山都町通潤橋ミエルテラスにて「第25回 矢部新茶まつり」が開催されました。今年で25回目を迎える本イベントでは、多彩な催しが来場者を楽しませました。大阿蘇蘇陽太鼓「喜楽」の迫力ある演奏や「ヤスキファーム」によるバンド演奏などのステージイベントが賑やかな雰囲気演出。野点では、矢部高校生が通潤橋を背景にお茶をたてる姿が優雅で多くの人の目を引きました。また、釜炒り茶の手もみ体験やきき茶のコーナーでは、お茶の奥深い魅力を体感する場となりました。町長のあいさつでは、将来を担う若い世代にもお茶の魅力を知ってほしいとの思いが語られ、イベント全体を通じて地元のお茶文化の素晴らしさを再認識できる一日となりました。



- 1 殺青作業
- 2 茶葉の手もみ体験
- 3 大阿蘇蘇陽太鼓「喜楽」による演奏
- 4 茶葉の乾操作業
- 5 「ヤスキファーム」による演奏
- 6 新茶まつりの様子



ぼく、わたし、4歳までむし歯なかったよ！！

5月13日(千寿苑) ～4歳児歯科健診～



鬼木 天善くん
(浜町)



高橋 和花ちゃん
(御所)



甲斐 新くん
(菅尾)



木村 美来ちゃん
(御所)



松岡 颯くん
(下名連石)



山本 永笑ちゃん
(下名連石)



坂本 想ちゃん
(塩出迫)



中村 虹心ちゃん
(下市)



小園 瑛翔くん
(入佐)

お茶の豊作を祈って 献茶祭

5月2日、小一領神社にて山都町茶振興会による献茶祭が開催されました。町産の新茶を奉納し、産地茶の豊作と全国茶品評会上位入賞を祈願しました。

今年は、4月上旬の気温が低く摘採時期に悩まされましたが、天候には恵まれ、品質の良いお茶が生産できると期待されています。

中村賢一会長は挨拶で「今日は八十八夜です。生産者は一年をかけてこの日を迎えました。町民の皆さんに町産のお茶をたくさん飲んでいただき、おいしさを伝えていただきたい。」と話されました。



山都町茶振興会のみなさん